

湿地再生事業に関わる自然条件調査



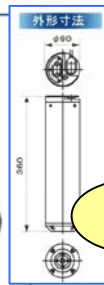
豊かで美しい自然環境を保全・再生するために霞ヶ浦、渡良瀬遊水池はじめ各地の湖沼や貯水地で湿地再生事業が行われています。

その評価のためには、生態系に作用する自然条件の定量把握とモニタリングが必要です。

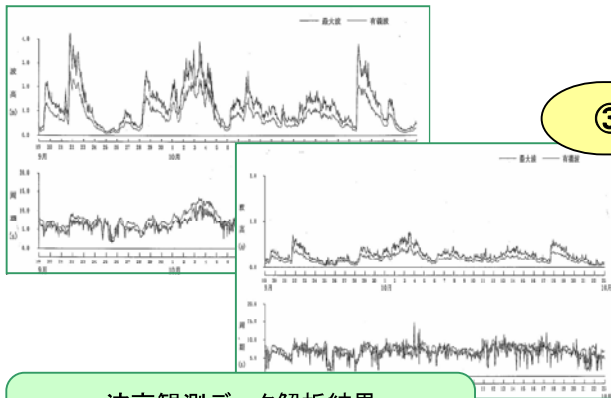
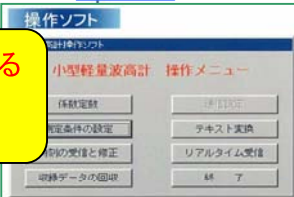
〈調査フロー〉

① 現地調査実施計画

小型波高計DL-P slim



湖沼や浅海域のフィールドにおける長期観測(3~6ヶ月)に適しています。



波高観測データ解析結果
(湖内の波高の様子を捉えています)

② 現地データの取得



ダイバー水位計

手のひらサイズのコンパクトボディ！
160gの超軽量！
24000データ記録のロガー内蔵！
完全密封式で内部結露の心配ゼロ！
内蔵電池は約8年~10年の長寿命！



共通仕様	Specifications
測定期間	Sample rate 0.5 sec (秒) to 99 hr (時間)
記憶容量	Memory 2 x 24,000 measurements (non-volatile)
材質	Material housing Stainless Steel (AISI 316L)
圧力センサー	Material pressure sensor ceramic
圧力測定方式	シールドゲージ圧
温度測定範囲	Temperature range -20° C to 80° C
-精度	- accuracy ±0.5° C
-分解能	- resolution 0.01° C
-補償温度範囲	- compensation range -10° C to 40° C
内蔵電池寿命	Battery life 8-10 years (年) *使用方法により異なる
外形寸法	Dimensions φ22 mm, length 125 mm
重量	Weight 160 grams

③ 現地データの解析

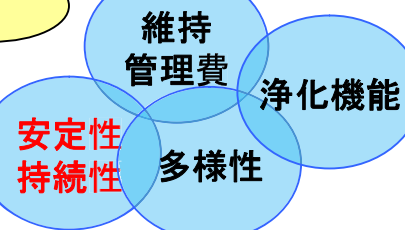
弊社では、現地調査から湿地再生施設等の評価に関する基礎データまでをローコストで提供いたします。

※水位・波浪の観測は、上記機器を用いて従来の方法に比べ約1/3のコストで実施することができます。

④ 湿地再生施設の評価

常時の波浪条件(出現頻度・波高・周期など)
異常時の水位・波浪条件
風況、気圧など気象データの収集

生態系に及ぼす
微細な自然条件の
抽出と相関



MIKUNIYA CORPORATION

日本ミクニヤ株式会社

環境リスクコンサルティング事業 防災リスクコンサルティング事業
地球計測技術サービス事業 ISO9001 2008登録認証

ご意見・お問合せは info@mikuniya.co.jp
http://www.mikuniya.jp

K-007